

# グルー・バンクロフト基金奨学生募集

## 平成 30 年夏出発の奨学生を募集します

### グルー・バンクロフト基金奨学金による 4 年間の留学によって得られるもの

- ・ 激動する現代社会に対応できる基礎能力を身に付けることができるでしょう。
- ・ 知性と人格が磨かれ、社会で有用な役を担う自信をつけることができるでしょう。
- ・ 日本という国に誇りを持つと同時に、異文化・異民族理解に関心を持つようになるでしょう。
- ・ 国際交流に貢献するための才能が培われることになるでしょう。

### グルー・バンクロフト基金奨学金とは

- ・ 当基金は、日米相互理解に尽くした戦前の二人の駐日米国大使の名を冠し、両国の良好な関係を維持推進することを目的とした公益財団法人です。
- ・ 当基金は毎年、日本の高校卒業生に奨学金を支給し、4 年間アメリカ各地にある一流のリベラルアーツ・カレッジを中心に、アメリカの大学へ留学することを支援します。少数の学生を対象に、留学先の大学が支給する奨学金への応募と取得のための支援も行います。当基金の奨学金は返済の義務はありません。
- ・ リベラルアーツ・カレッジとは、学生数 2,000 人程度の学部教育を主体とした大学です。学生は少人数制のクラスで、密度の高い授業により、自然、人文、社会科学各分野の幅広い分野の学問を学び、質の高い知的訓練を受けることができます。また寮生活を通して、アメリカだけでなくほかの国からの学生とも交流を持つことで、国際人にふさわしい人格が形成されます。
- ・ 当基金で留学するリベラルアーツ・カレッジは、原則として、カーネギー教育振興財団編「カーネギー大学分類」の "Baccalaureate Colleges: Arts & Sciences Focus" に含まれる大学およびそれらに準ずる大学です。( <http://carnegieclassifications.iu.edu/index.php> )
- ・ 最近の奨学生は、以下のようなリベラルアーツ・カレッジおよびそれらに準ずる大学で学びました。

Bowdoin College, Carleton College, Colby College, Connecticut College, DePauw University, Grinnell College, Hamilton College, Haverford College, Kenyon College, Knox College, Lake Forest College, Macalester College, Middlebury College, Oberlin College, Pomona College, Smith College, Swarthmore College, Wellesley College, Wesleyan University, Williams College 等

### 当基金による奨学金および大学からの奨学金取得の支援

1. 毎年 5 万米ドルを 4 年間支給。ただし留学先より授業料（全額）を免除される場合は、生活費として 1 万米ドルを 4 年間支給。 1 名
2. 毎年 500 万円を 4 年間支給。ただし留学先より授業料（全額）を免除される場合は、生活費として 100 万円を 4 年間支給。 1 名
3. Carleton College を第一志望校とする者を、大学からの授業料全額免除に推薦。生活費として 100 万円を 4 年間支給。 1 名（※ 平成 30 年 1 月 15 日迄に Early Decision\* で出願ができる方）
4. DePauw University を第一志望校とする者を、大学からの授業料全額免除に推薦。 1 名
5. Grinnell College を第一志望校とする者を、大学からの授業料全額免除に推薦\*\*。 1 名

6. Knox Collegeを第一志望校とする者を、大学からの授業料一部免除（3万米ドル～）に推薦。  
1名
7. Lake Forest Collegeを第一志望校とする者を、大学からの授業料一部免除（2万5千米ドル～）に推薦。  
1名
8. 上記3-7は当基金と各大学との取決めに基づく推薦です。当基金奨学金取得予定者及び大学からの授業料免除について当基金の推薦を受けられる方は、いずれの場合も留学先大学への願書の作成と提出をご自身で行っていただきます。願書の作成・提出にあたり、エッセイの指導や基金からの推薦状送付などの支援を致します。多くの大学がTOEFL, SAT, ACTの成績を要求しますので、当基金への応募前からこれらの試験を受験するか、受験準備を始めておくことをお勧めします。すでに受験し、結果が出ている場合は願書の所定の箇所に記入してください。

\*Early Decisionで出願し合格した場合には、他校への出願を合格時点で取り下げ入学を確約する義務が生じます。

\*\*予定。平成29年7月末までに内容を確定し、基金ホームページ (<http://www.grew-bancroft.or.jp>) にて発表します。

## 保護者負担分

当基金奨学生及び当基金の支援による留学生には、留学期間中、毎月 10,000 円をご負担いただきます。これは留学生の支援のための経費に充当されます。

## 応募資格

1. 日本国籍を有すること
2. 学校教育法による正規の高等学校第 3 学年に在学中で平成 30 年 3 月に卒業見込みの者および応募時、上記高等学校を過去一年以内に卒業した者
3. 本基金の趣旨を理解し賛同すること

## 応募手続き

1. 応募者は下記の書類をそろえて事務局宛に郵送して下さい。（\* は所定用紙を使用）
  - \* (a) 願書
  - (b) 調査書（日本の大学入学者選抜のための書式と同じものを使用）
  - \* (c) 推薦状2通（担任教員より1通、応募者を良く知る人【親族を除く】から1通）
  - \* (d) 小論文「米国大学留学希望理由と将来の抱負」（800 字以内）
  - (e) 返信用住所・氏名を表記した定形封筒 2 枚（82 円切手貼付）
  - (f) 応募手数料 20,000 円（振込先 公益財団法人グルー・バンクロフト基金 みずほ銀行六本木支店[053]普通預金口座番号[4272863]、振込通知書[コピー可]同封のこと）
2. 締切り 平成 29 年 9 月 11日（月）（消印有効）
3. 所定の用紙は当基金ホームページ (<http://www.grew-bancroft.or.jp>) よりダウンロードしてお使い下さい。

## 選考方法

- 第1次選考 書類審査（平成 29 年 9 月下旬）
- 第2次選考 平成 29 年 10 月 9 日（月）午前9時より 試験場 国際文化会館  
筆記試験 小論文[日本語]・英語[文法・語彙、長文読解]・数学[日本語で出題]
- 第3次選考 面接（英語による応答を含む）  
平成 29年 10 月 14日（土）午前 10 時より 試験場 国際文化会館

第3次選考に合格された方は、10月下旬以降に保護者と国際文化会館にご来館頂き、保護者同伴面接を実施させていただきます。

首都圏外から第3次選考・保護者同伴面接に参加する応募者については、国内交通費（新幹線乗車券・特急券代金または航空券代金実費）を補助します。

公益財団法人 グルー・バンクロフト基金

〒106-0032 東京都港区六本木 5-11-16 国際文化会館内

電話・ファックス (03) 3408-6343

E-mail: [office@grew-bancroft.or.jp](mailto:office@grew-bancroft.or.jp)

ホームページ <http://www.grew-bancroft.or.jp/>



応募者名			
学校における委員・役員等の経験	クラブ活動 (選手・代表者等の経験の有無、大会等の成績またその年度)		
趣味・特技・好きな学科 (資格・受賞経験等またその年度)	自己の性格・アピールポイント		
テスト受験有無			
TOFEL	点(受験日	)・受験予定(	月 )
SAT Reasoning	点(受験日	)・受験予定(	月 )
SAT Subject	点(受験日	)・受験予定(	月 )
SAT Subject	点(受験日	)・受験予定(	月 )
SAT Subject	点(受験日	)・受験予定(	月 )
ACT	点(受験日	)・受験予定(	月 )
その他	点(受験日	)・受験予定(	月 )











# Frequently Asked Questions / よくある質問

## 【奨学金の内容について】

Q. 毎年何人くらい応募するのですか？

A. 毎年変動しますが、2016年度は10名の募集に対し71名の応募がありました。

Q. 他の奨学金との併給はできますか？

A. 併給できる場合がありますので、個別にご相談ください。留学先大学より授業料全額を免除される際には、生活費として1万米ドルもしくは100万円の支給となります。

Q. 5万米ドルを4年間、または500万円を4年間支給する対象として選ばれた人でも、Carleton、DePauw、Grinnell、Knox、Lake Forestの授業料全額（一部）免除枠の推薦対象者となれる可能性はありますか？

A. 推薦対象者となることは可能です。ただし、留学先大学から授業料を全額免除される際には、基金からは生活費として1万米ドルもしくは100万円を支給することになります。授業料一部免除の場合も、基金からの奨学金支給額を調整することがあります。

Q. 基金から授業料全額（一部）免除の推薦を得てCarleton、DePauw、Grinnell、Knox、Lake Forestのいずれかの大学に合格した場合、入学する義務は生じますか？

A. 上記5大学について基金から授業料免除の推薦を受ける方は、合格した場合に当該大学に進学することを確認していただきます。推薦された大学の合否が判明するまでは、他校に出願することは可能です。

Q. Carleton、DePauw、Grinnell、Knox、Lake Forestの5大学に関しては、いつ第一志望であることを伝えればよいのですか？

A. 応募時点で第一志望であることが分かっている場合は、その旨志望大学欄にお書きください。10月の筆記試験、面接試験実施時にも志望大学の調査を致します。

## 【応募資格について】

- Q. すでに日本や米国で大学に入学しているのですが、グルー・バンクロフト基金への応募はできますか？
- A. 応募時に過去1年以内に日本の高等学校を卒業していれば、応募資格があります。
- Q. 海外からでも応募はできますか？
- A. 募集要項の応募資格を満たしていれば、海外在住の方でも応募できます。ただし、遠隔地での筆記試験や面接試験は行っていないため、日本で試験を受けられる方に限ります。
- Q. リベラルアーツカレッジ志望者でないと応募できませんか？
- A. 当基金による奨学金および大学からの奨学金取得の支援を行うのは、原則として「カーネギー教育振興財団編「カーネギー大学分類」の” Baccalaureate Colleges: Arts & Sciences Focus” に含まれる大学およびそれらに準ずるリベラルアーツカレッジ進学者のみです。総合大学とリベラルアーツカレッジを併願する方は当基金に応募できますが、支援対象者となるのは原則としてリベラルアーツカレッジ進学者です。

## 【応募書類について】

- Q. 推薦状は英語でもよいのですか？
- A. はい。推薦状は日本語でも英語でも構いません。
- Q. 推薦状2通のうち1通は「応募者を良く知る人【親族を除く】」からとなっていますが、具体的にはどのような人を指すのでしょうか。
- A. 担任以外の学校の先生、習い事やボランティアなど課外活動の関係者、などを想定していますが、これに限りません。応募者と同世代の親しい友人は避けてください。

Q. 願書に「志望大学」の記入欄がありますが、ここに書く大学は1校に限定する必要がありますか？この回答は基金が推薦枠をもつ5大学の選考には影響しますか？

A. 「志望大学」は1校に限定する必要はなく、複数校書いていただいて結構です。ただし、推薦枠を希望する場合は、推薦を希望する大学名を記載してください。

### 【選考方法について】

Q. 筆記試験の数学のレベルはどれくらいですか？理系でないと不利になりますか？

A. 学習指導要領の数学I, II, A, Bの範囲を超えることなく、予備知識の欠如から文系志向の志願者が不利になることはないように出題されます。

Q. 地方に住んでいます。東京で行われる試験の際に交通費の補助はありますか？

A. 首都圏外から第3次選考・保護者同伴面接に参加する応募者については、国内交通費（新幹線乗車券・特急券代金または航空券代金実費）を補助します。第2次選考の交通費は自己負担となります。

以 上